

履修モデル

高度な臨床検査実践者

進行する少子・高齢社会に対応して、保健・医療・福祉システムを創造的に構築できる企画・調整・統括的能力を有し、急激に変化する経済・社会の動向に対応し、活力ある地域社会創造のためにリーダーシップを発揮でき、対象者のみならず家族や地域の健康促進に貢献できる人材が育成される。人々の生活改善に直結する質の高い医療を提供するために、高度な倫理観をもち、高度な専門知識・技術を有する臨床検査実践者となることが期待される。

必修
された
後
期待
能力

病因
解析
学
分野

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目		医療情報管理学 保健医療福祉論 食理学		
	科目専門	生物化学検査学特論Ⅰ 生物化学検査学演習Ⅰ	生物化学検査学特論Ⅱ 生物化学検査学演習Ⅱ			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			12	12	3	3
合計			30			

病態
機能
検査
学
分野

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目		医療情報管理学 保健医療福祉論 食理学		
	科目専門	生体機能検査学特論Ⅰ 生体機能検査学演習Ⅰ	生体機能検査学特論Ⅱ 生体機能検査学演習Ⅱ			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			12	12	3	3
合計			30			

病因
解析
学
分野・
病態
機能
検査
学
分野
横断

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目		医療情報管理学 保健医療福祉論 食理学		
	科目専門	産業衛生学特論 生体防御検査学特論 在宅医療研究特論	産業衛生学演習 生体防御検査学演習 在宅医療研究演習			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			14	14	3	3
合計			34			

履修モデル

さ 修 れ る 後 期 力 待	臨床検査学教育者
	産業構造の急激な変化に伴い、社会的に必要性が高まっている臨床検査学の専門知識を有し、教育に貢献できる人材として育成される。 健康に対する社会的ニーズを認識し、国際的な視野の基、科学的根拠に基づき、自ら考え、判断し、表現し、課題解決に向けて対応することができるほか、保健・医療・福祉チームの一員として、臨床検査職者として社会に対して責任を果たし貢献できることが期待される。

病 因 解 析 学 分 野	履修モデル		単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
	履 修 科 目	共 通 科 目	必修科目 生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選 択 科 目	医療英語	保健医療福祉論 先端医療論		
	科 専 門		病原因子検査学特論Ⅰ 病原因子検査学演習Ⅰ	病原因子検査学特論Ⅱ 病原因子検査学演習Ⅱ		
研 特 究 別			特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計		14	10	3	3	
合計		30				

病 態 機 能 検 査 学 分 野	履修モデル		単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
	履 修 科 目	共 通 科 目	必修科目 生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選 択 科 目	医療英語	保健医療福祉論 先端医療論		
	科 専 門		病態解析検査学特論Ⅰ 病態解析検査学演習Ⅰ	病態解析検査学特論Ⅱ 病態解析検査学演習Ⅱ		
研 特 究 別			特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計		14	10	3	3	
合計		30				

病 因 解 析 学 分 野 ・ 病 態 機 能 検 査 学 分 野 横 断	履修モデル		単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
	履 修 科 目	共 通 科 目	必修科目 生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選 択 科 目	医療英語	保健医療福祉論 先端医療論		
	科 専 門		生体防御検査学特論 病態解析検査学特論Ⅰ 病態解析検査学演習Ⅰ	生体防御検査学演習 病態解析検査学特論Ⅱ 病態解析検査学演習Ⅱ		
研 特 究 別			特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計		16	12	3	3	
合計		34				

履修モデル

臨床検査学研究者

広い視野と柔軟な思考力・想像力を持ち、臨床検査学の新たな開拓と進展に貢献できる臨床検査学研究能力を有する人材が育成される。
自ら積極的に臨床検査学の課題を探索し、主体的に解決しようとする能力と研究的視点を備え、科学的探究心を持ちながら継続的に研究を遂行できることが期待される。

修了
される
後
期待
能力

病因
解析
学
分野

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目	医療英語	医療情報管理学 先端医療論		
	科目専門	遺伝子検査学特論Ⅰ 遺伝子検査学演習Ⅰ	遺伝子検査学特論Ⅱ 遺伝子検査学演習Ⅱ			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			14	10	3	3
合計			30			

病態
機能
検査
学
分野

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目	医療英語	医療情報管理学 先端医療論		
	科目専門	病理病態検査学特論Ⅰ 病理病態検査学演習Ⅰ	病理病態検査学特論Ⅱ 病理病態検査学演習Ⅱ			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			14	10	3	3
合計			30			

病因
解析
学
分野
・
病態
機能
検査
学
分野
横断

履修モデル			単位			
			1年		2年	
			前学期	後学期	前学期	後学期
履修科目	共通科目	必修科目	生命・医療倫理学 チーム医療論 在宅医療論 検査研究演習			
		選択科目	医療英語	医療情報管理学 先端医療論		
	科目専門	生物化学検査学特論Ⅰ 生物化学検査学演習Ⅰ 在宅医療研究特論	生物化学検査学特論Ⅱ 生物化学検査学演習Ⅱ 在宅医療研究演習			
	研究別		特別研究Ⅰ	特別研究Ⅱ	特別研究Ⅲ	
計			16	12	3	3
合計			34			